

教第20号議案

令和4年度使用神戸市立中学校及び義務教育学校後期課程教科書の採択について  
神戸市立中学校及び義務教育学校後期課程における令和4年度使用教科書を採択する。

令和3年7月20日提出

神戸市教育委員会事務局

事務局長 長谷川 達也

令和4年度使用  
神戸市立中学校及び義務教育学校後期課程  
教科書

調査研究報告書  
総括

教育委員会事務局 教科指導課

令和3年7月20日

神戸市教育委員会 様

神戸市教育委員会事務局教科指導担当部長

松本 州普

令和4年度使用神戸市立中学校及び義務教育学校後期課程教科書（1種目）について、別添のとおり調査研究内容を報告します。

令和4年度使用神戸市立中学校教科用図書調査員会の構成

種目部会	校長 教頭	教諭	事務局 指導主事	合計	備考
社会	1	2	1	4	歴史 1・2・3年
----- 歴史					

## 令和4年度使用教科書の採択要領

### 1 基本方針

神戸市教育委員会（以下「教育委員会」という）は、学習指導要領及び神戸市小学校教育課程基準、神戸市中学校教育課程基準、神戸市立高等学校教育課程編成の手引き、神戸市立特別支援学校教育課程編成の手引等に則して教科用図書に関する調査研究を行い、適正かつ公正に採択する。採択後は、採択結果など採択に関する情報の公表を行い、開かれた採択を推進する。

文中の小学校には、義務教育学校前期課程を含み、中学校には義務教育学校後期課程を含む。（以下同じ）

### 2 採択までの手続き

#### （1）小・中学校、小・中学校特別支援学級及び特別支援学校小・中学部

小学校、小学校特別支援学級及び特別支援学校小学部は、令和元年度に採択し、令和2年度より使用している教科用図書を継続使用する。（次回、令和5年度採択）※6年度から使用

中学校、特別支援学級及び特別支援学校中学部は、令和2年度に採択し、令和3年度より使用している教科用図書を継続使用する。（次回、令和6年度採択）※7年度から使用

ただし、新規一般図書については、障害のある児童・生徒の実態に応じた最も適切な教科用図書を採択するため、毎年選定する。

なお、中学校、中学校特別支援学級及び特別支援学校中学部において、社会（歴史的分野）については、新たに文部科学省の検定を経たものを加え、令和4年度使用の教科用図書を採択する。

#### （2）高等学校及び特別支援学校高等部

各学校に、校長を委員長とする教科用図書選定委員会（以下「高選定委員会」という）を設け、毎年自校の教育課程に則した教科用図書を選定し、教育委員会に申請する。なお、特別支援学校高等部においては、障害のある生徒の実態に応じた最も適切な教科用図書を採択するため、一般図書も併せて毎年、選定・申請する。

### 3 採択事務に関する情報公開について

教科用図書採択の公正確保のため、「調査員会」の名簿と教育委員会会議の会議録等は採択終了まで非公開とし、その後公開する。

### 4 教科用図書の展示

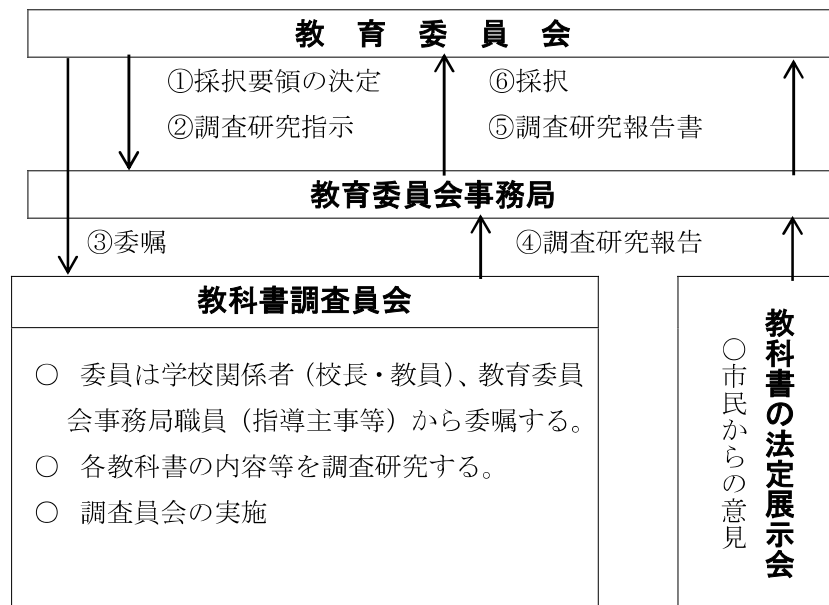
関係法令（教科用図書の発行に関する臨時措置法施行規則、第5条第2項の規定）の定めるところにより、一定の場所及び期間を定め、教科用図書を法定展示する。

## 令和4年度使用神戸市立中学校教科書の採択事務日程

令和3年

月	日	曜	内 容
4	13	月	<b>教育委員会会議</b> 「令和4年度使用教科書の採択要領」決定
5	中旬		<b>第1回教科書調査委員会</b> 採択要領の確認（公正確保・非公開など） 調査研究の役割、方法、観点、記録などについて 調査研究日程の計画及び実施、報告について
6	初旬		<b>第2回教科書調査委員会</b> 調査研究・報告
6	中旬		<b>第3回教科書調査委員会</b> 調査研究のまとめ
6 ～ 7	15 ～ 3	火 ～ 土	<b>教科書の展示会</b> 場所：総合教育センター、中央図書館、東灘図書館、灘図書館、 北図書館、新長田図書館、西図書館、北神図書館、兵庫図書館 名谷図書館（全10か所） 月日：総合教育センター 6月15日(火)～7月2日(金)(14日間) 各図書館 6月18日(金)～7月3日(土)(14日間)
6	下旬		<b>調査研究報告書の提出</b> 教育委員会事務局から教育委員会に調査研究報告書を提出する。 合わせて県教育委員会の調査研究資料を提出する。
7	6	火	<b>教育委員会会議</b> 調査報告内容説明と教科書展示会の市民の意見（中間）についての報告
7	20	火	<b>教育委員会会議</b> 「令和4年度使用中学校教科書」採択
9	初旬		<b>採択後情報開示</b> 採択結果、採択関係資料等を公開

## 神戸市立中学校教科書採択の流れ



### 【調査研究する観点】

「主体的・対話的で深い学び」を実現するための観点

- (ア) 知識及び技能の習得のための工夫がなされていること。
- (イ) 思考力・判断力・表現力等を育成するための工夫がなされていること。
- (ウ) 学びに向かう力，人間性等を涵養するための工夫がなされていること。
- (エ) 「言語活動」や「情報活用能力」等の充実につながる工夫がなされていること。
- (オ) ユニバーサルデザインの観点から，デジタルコンテンツ，図版・文字・記号の大きさやレイアウト，色彩等が適切であり，また，子どもにとって扱いやすい配慮がなされていること。

### 【教科書の展示】

- ・ 神戸市中央教科書センター（総合教育センター）など市内10カ所において教科書の法定展示会を実施する。
- ・ 市民から教科書について出された意見を教育委員会に報告する。

### 【情報公開】

- ・ 教育委員会会議で教科書が採択された後、市民情報サービス課の閲覧室で、教科書調査委員会の名簿等の情報を公開する。

教委指第 75 号  
教委学第 9003 号  
教委特第 5008 号  
教委教第 9004 号  
令和 3 年 4 月 13 日

小 中 学 校 長 様  
義 務 教 育 学 校 長 様  
特 別 支 援 学 校 長 様  
教 育 委 員 会 事 務 局 各 課 長 様

教 育 長

小・中・義務教育学校及び特別支援学校小・中学部教科用図書採択  
の公正確保について（通達）（改訂）

教科用図書採択の公正を確保するため、下記について所属職員すべてに周知徹底を図られたい。

記

1. 教科用図書の採択は、採択権者の判断と責任において公正に行われる必要があり、外部からの不当な関与により採択結果が左右されることのないよう、適切な対応がなされなければならない。
2. 教科用図書発行者（以下、発行者）と接触する場合は、以下の規定に従って対応すること。
  - (1) 検定期間及び採択期間
    - ・執筆等の場合を除いて発行者とは接触してはならない。
    - ・検定申請原稿本（いわゆる白表紙本）や検定申請原稿本に関する教師用指導書及びそれらの一部の写し等を一切受け取ってはならない。また、内容についても見てはならない。
    - ・教科用図書の見本本（発行年月日が未記入）、及びその一部の写し等を一切受け取ってはならない。個人宛等に発行者から送付されてきた場合は、直ちに管理職及び教科指導課長又は特別支援教育課長宛に報告すること。
    - ・発行者が主催し又は関与する講習会、研究会等に参加してはならない。
  - (2) 検定期間及び採択期間以外の期間
    - ・発行者による学校内における簡易な意見聴取や内容説明等は可とするが、接触した場合は学校長に報告すること。
  - (3) 全期間
    - ・金銭を受け取らない場合や勤務時間外であっても、発行者から執筆や編集および学校外における助言等の依頼があり、それを受けようとする場合は、発行者から日時・場所・依頼事項・交通費等を記載した文書の提出を求め、管理職に報告し、教職員課に兼職（兼業）の申請を行い、許可を得ること。  
※兼職（兼業）の許可を得て、執筆や編集および学校外における助言等を行った者は、教科用図書採択事務にかかわることができない。
3. 発行者や発行者と関係のある業者との接触にあたっては、その名目の如何を問わず、金品の收受、飲食、便宜の供与を受けるなどの行動をとってはならない。また、「神戸市政の透明化の推進及び公正な職務執行の確保に関する条例（神戸市コンプライアンス条例）」に基づき、勧誘等があった場合は、直ちに管理職及び教科指導課長又は特別支援教育課長宛に報告すること。
  - ・兼職（兼業）の許可を得た場合、執筆等に係る報酬、執筆や学校外における助言等に係る交通費、宿泊費の実費の受領は認められるが、物品の受領や飲食の無償提供は認められない。
4. 教科用図書の宣伝行為等にあたるような言動は厳に慎むこと。
5. 不明な点については、所管課に問合せをすること。

所管課：教育委員会事務局 学校教育部 教科指導課（小中学校：360-2010）  
特別支援教育課（984-0735）  
総務部 教職員課（984-0630）



# 令和4年度使用教科書展示会実施状況報告

令和3年7月3日

(1) 展示会開始時期及び期間

- ・ 開始時期 令和3年6月15日(火)中央教科書センター  
6月18日(金)各図書館
- ・ 展示期間 14日間

(2) 閲覧状況

①令和3年度閲覧者数

会場	展示期間	展示時間	閲覧者数
中央教科書センター (神戸市総合教育センター)	6月15日～7月2日 (土・日曜休館)	9:00～17:00	27
第2教科書センター (神戸市立中央図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	9:15～20:00 日曜は 9:15～18:00	5
第3教科書センター (神戸市立東灘図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	10:00～20:00 日曜は 10:00～18:00	10
第4教科書センター (神戸市立灘図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	10:00～20:00 日曜は 10:00～18:00	1
第5教科書センター (神戸市立北図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	10:00～20:00 日曜は 9:00～17:00	4
第6教科書センター (神戸市立新長田図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	10:00～20:00 日曜は 10:00～18:00	9
第7教科書センター (神戸市立西図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	10:00～20:00 日曜は 9:00～17:00	9
第8教科書センター (神戸市立北神図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	10:00～20:00 日曜は 10:00～18:00	8
第9教科書センター (神戸市立兵庫図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	10:00～20:00 日曜は 10:00～18:00	6
第10教科書センター (神戸市立名谷図書館)	6月18日～7月3日 (月曜休館)	10:00～20:00 日曜は 10:00～18:00	6
合 計			85

※第3～10教科書センターでは、高等学校使用の教科用図書の展示はしていない。

②過年度閲覧者数

年度	H25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3
閲覧者数	28	126	494	83	134	168	326	193	85

令和4年度使用  
神戸市立中学校及び義務教育学校後期課程  
教科書

社会科（歴史分野）

調査研究報告書

令和4年度使用神戸市立中学校及び義務教育学校後期課程教科書について  
慎重に調査・研究・協議した結果、下記のとおり報告します。

種目	発行者の 番号 ・略称	発行者	判型	ページ数 (ページ)	重量 (g)	CUD等に関 する表記
社会 歴史	46 帝国	株式会社帝国書院	AB版	292	617	有
	225 自由社	株式会社自由社	AB版	303	649	無

※重量は神戸市教育委員会事務局調べ。

## 観点及びその評価

◎神戸市中学校・義務教育学校後期課程教育課程基準等に則して、教科の目標及び学年の目標達成に最適なものとなっていること

**ア. 知識及び技能の習得のための工夫がなされていること。**

	帝国	自由社
評 定	◎	◎

**イ. 思考力・判断力・表現力等を育成するための工夫がなされていること。**

	帝国	自由社
評 定	◎	・

**ウ. 学びに向かう力，人間性等を涵養するための工夫がなされていること**

	帝国	自由社
評 定	○	○

**エ. 「言語活動」や「情報活用能力」等の充実につながる工夫がなされていること。**

	帝国	自由社
評 定	○	○

**オ. ユニバーサルデザインの観点から、デジタルコンテンツ，図版・文字・記号の大きさやレイアウト，色彩等が適切であり，また，子どもにとって扱いやすい配慮がなされていること。**

	帝国	自由社
評 定	◎	・

※発行者については別表の略称で記載（以下同様）

## 帝国書院

### 【観点及びその評価】

#### ア. 知識及び技能の習得のための工夫がなされていること。

- ・「確認しよう」を積み重ね、「第〇節の問いを振り返ろう」に取り組むことで、知識や概念の積み重ねができ、「各章のまとめ」で時代の大きな特徴を捉えやすくなるように工夫がなされている。
- ・各ページの「学習課題」と「確認」に取り組み、「各章の学習を振り返ろう」では復習を行うことで、既習事項の定着を図れるように工夫がなされている。
- ・「技能をみがく」のコーナーや「資料活用」で資料の見方や活用の方法が示されており、基礎的、基本的な技能を身に付ける工夫がなされている。
- ・「タイムトラベル」を活用することで、当時の社会の様子を想像することができ、これから学習していく章の基礎的、基本的な知識を身に付ける工夫がなされている。

#### イ. 思考力・判断力・表現力等を育成するための工夫がなされていること。

- ・各時代の導入の「タイムトラベル」では、「前の時代と比べて特色を考えよう」という問いを設定し、主体的な活動を通して時代の特徴を大まかに捉えることができるように工夫がなされている。
- ・各章には「各章の問い」という単元を貫く問いが設定され、「各章の問い」の解決に向け、それぞれの授業において、段階的に考えを深めていく方法をとることができるように工夫がなされている。
- ・各ページの「学習課題」では主に推移に着目した課題や相互の関連性に着目した知識や概念をまとめる課題が設定されており、思考力・判断力を育成する工夫がなされている。
- ・「歴史を探ろう」の中には、大阪や神戸がいかに発展してきたかを考えさせるページが設けてあり、今までの習得した知識や概念を活用し、思考、表現することができるように工夫がなされている。

#### ウ. 学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫がなされていること。

- ・「歴史を探ろう」では単元で学習した内容をさらに深く学べるページがあり、五色塚古墳の掲載など神戸の中学生にも身近なものとして古墳時代を考えることができるように工夫がなされている。
- ・「歴史の調べ方・まとめ方・発表の仕方」では調査テーマの決め方や調査手順のまとめ方、発表の仕方などを具体的に示し、生徒が主体的に学習を進められるように工夫がなされている。
- ・文化について学ぶページでは、写真や資料を大きく掲載し、巻頭ページには「伝統行事と祭り」の特集しており、文化、伝統行事に対する生徒の関心を喚起させるように工夫がなされている。

## 自由社

### 【観点及びその評価】

#### ア. 知識及び技能の習得のための工夫がなされていること。

- ・歴史的な史料は簡単な現代文を使用しており、史料理解が進むような工夫がなされている。
- ・系図、資料では、人物を中心に歴史事項の前後関係や歴史資料の内容が理解できるように工夫がなされている。
- ・見開きのページには年表があり、学習している時代が視覚的に分かるように工夫がなされている。
- ・各章の終わりには、「復習問題のページ」で最重要語句の確認ができるようになっており、知識の定着が図れるように工夫がなされている。

#### イ. 思考力・判断力・表現力等を育成するための工夫がなされていること。

- ・各章の最後には「時代の特徴を考える」コーナーが設けられ、歴史の見方の一つである「比較」を用いて、時代の特徴を理解できるように構成に工夫がなされている。
- ・見開きのページには「タイトル下の問い」や「チャレンジ」を設け、単元で学習した内容に関する課題を与えており、学習した知識を活用して、思考力・表現力を高める工夫がなされている。

#### ウ. 学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫がなされていること。

- ・「コラム人物クローズアップ」や「外の目から見た日本」では、日本の姿や日本人の生き方を多面的・多角的に見ることができ、人間性を涵養する工夫がなされている。
- ・各章の始めに小学校で学んだ人物を紹介したり、「歴史の言葉」や「知っ得ポイント」を効果的に掲載したりして、歴史に対する興味、関心をひき、主体的な学習へ導く工夫がなされている。
- ・調べ学習の例などが提示され、小学校や中学校の授業では取り上げられることがあまりない歴史的事象を取り上げ、興味を持って学習に取り組める工夫がなされている。

## 帝国書院

### エ. 「言語活動」や「情報活用能力」等の充実につながる工夫がなされていること。

- ・「多面的・多角的に考えてみよう」というページが設定されており、様々な立場に立って選択・判断する力と資料を読み取る力などを養う工夫がなされている。
- ・「各章の学習を振り返ろう」には時代の特徴を説明する設定がされており、グループで話し合いを行い、生徒が判断して説明ができるような工夫がなされている。
- ・「歴史を探ろう」というテーマを設定し、深く学習に導く中で「疑問」を提示し、そのページから情報を収集・分析し、課題を解決しようとする深い学びへの工夫がなされている。

### オ. ユニバーサルデザインの観点から、デジタルコンテンツ、図版・文字・記号の大きさやレイアウト、色彩等が適切であり、また、子どもにとって扱いやすい配慮がなされていること。

- ・グラフを読み取りやすくするために、背景を白くした折れ線グラフでは線種を変えており、様々な生徒にも配慮がなされている。
- ・二次元コードは独自の様々なコンテンツだけでなく、「NHK for School」にもつながる配慮がなされている。
- ・UD フォントが使用されており、特別支援教育に関する監修を依頼するなど、ユニバーサルデザインの観点からの配慮がなされている。
- ・本書は軽量用紙を使用しており、ページ数に対して、教科書の厚さが薄くなるように配慮がなされている。

## 自由社

### エ. 「言語活動」や「情報活用能力」等の充実につながる工夫がなされていること。

- ・「人物伝記を書いてみよう」や「ひとこと作文」では、字数制限を設けた上で、文章としてまとめるような言語活動を充実させる工夫がなされている。
- ・「歴史を学んで」では、既習事項の意味理解や知識・技能の総合的な活用力を問う課題が設定されており、言語活動の充実を図る工夫がなされている。
- ・章の終わりには「調べ学習のページ」を設けており、班別学習の調べるヒントや興味深い視点などが提示され、主体的に家庭での学習に取り組むように工夫がなされている。

### オ. ユニバーサルデザインの観点から、デジタルコンテンツ、図版・文字・記号の大きさやレイアウト、色彩等が適切であり、また、子どもにとって扱いやすい配慮がなされていること。

- ・図が大きく比較もしやすいようになり、図示するイラストは適切に配置され、空白を多く取っているため、圧迫感の少ない紙面構成となるように配慮がなされている。
- ・史料には囲みと色付けがされており、本文との区別化をはっきりとする配慮がなされている。